

# 鳥取環境大学のあり方に関するアンケート調査結果(抜粋)

区分	回答数	配布数	回答率
高校2年生	1,435	1,705	84.2%
保護者	965	1,705	56.6%
高校教員	1,131	1,455	77.7%
県内企業	326	620	52.6%
一般県民	403		
計	4,260	5,485	

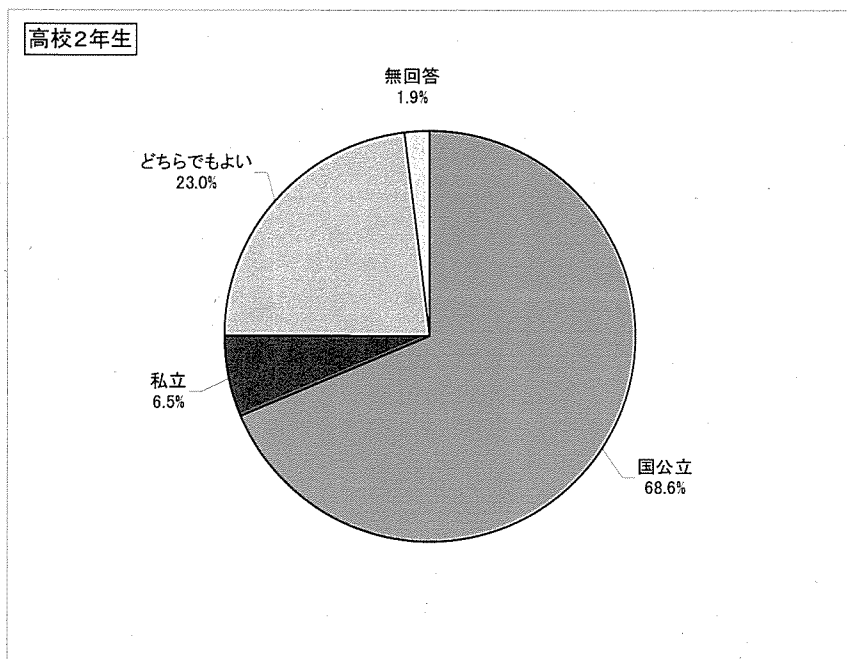
平成 2 2 年 7 月 実施

鳥取環境大学改革案評価・検討委員会事務局

1

## 1 志望校の設置形態

◆進学希望者のうち、約7割が国公立を志望している。

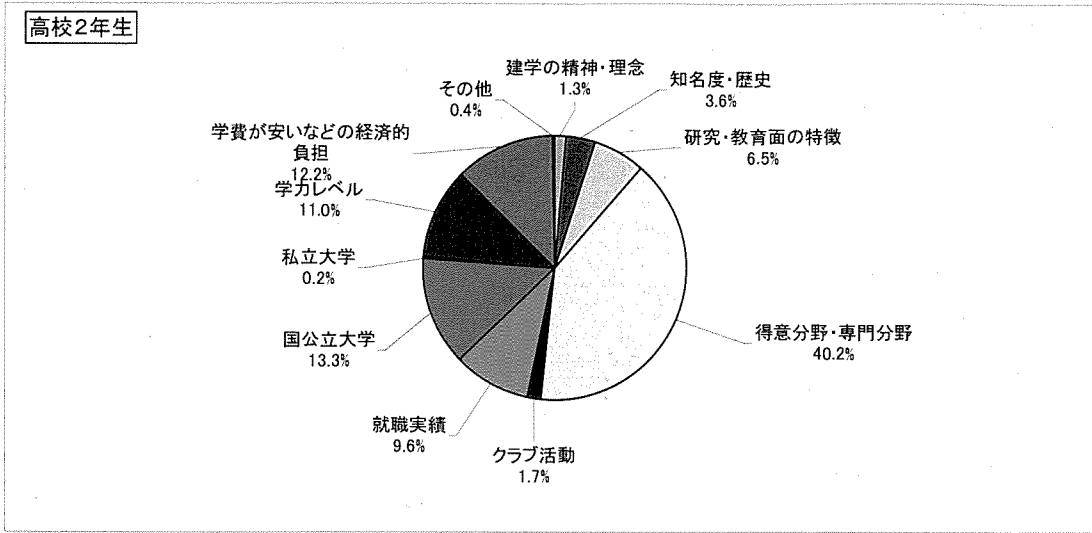


区分	高校2年生	
	人数	割合 (%)
国公立	755	68.6%
私立	72	6.5%
どちらでもよい	253	23.0%
無回答	21	1.9%
計	1,101	100.0%

**【設問内容】**  
 どのような設置形態の学校に進学することを希望しますか。  
 ①国公立 ②私立 ③どちらでもよい

## 2 志望校選択の要素 ※2つまで複数回答可

◆志望校を選択する際、「得意分野・専門分野が学べること」「国公立であること」「学費が安いこと」を重視している。



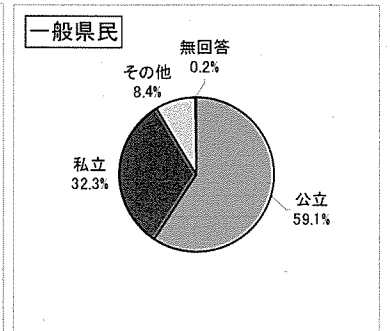
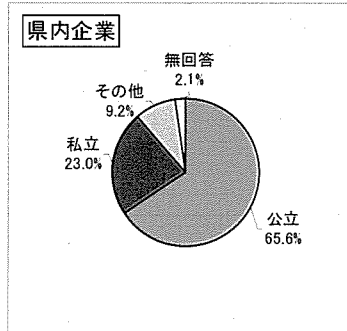
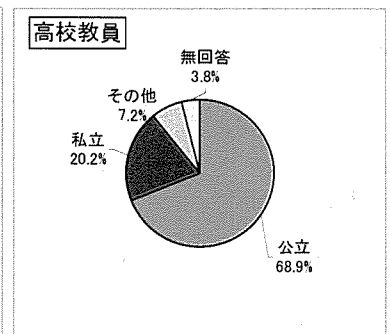
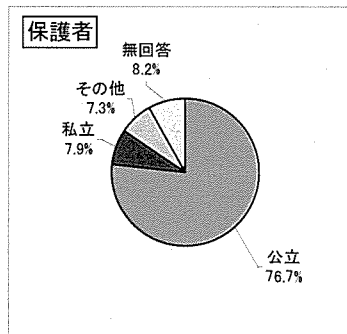
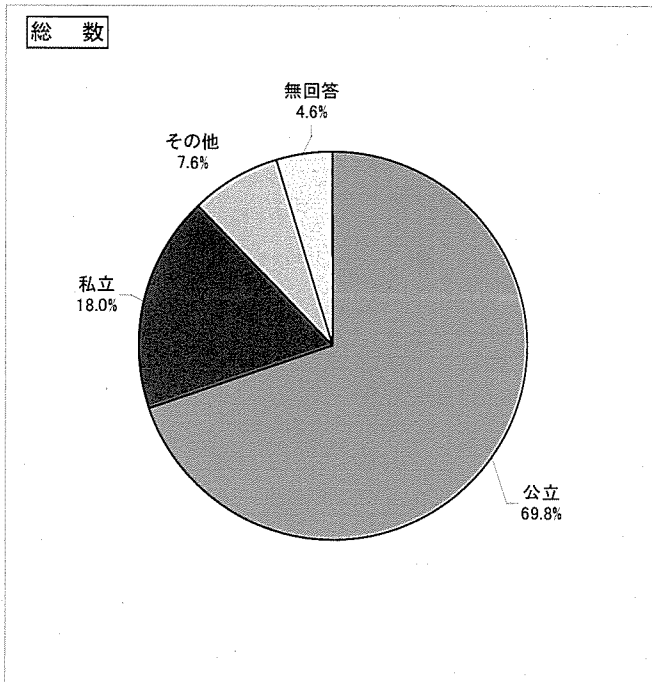
区分	高校2年生	
	人数	割合(%)
建学の精神・理念	25	1.3%
知名度・歴史	68	3.6%
研究・教育面の特徴	124	6.5%
得意分野・専門分野	763	40.2%
クラブ活動	33	1.7%
就職実績	182	9.6%
国公立大学	253	13.3%
私立大学	4	0.2%
学力レベル	209	11.0%
学費が安いなどの経済的負担	232	12.2%
その他	7	0.4%
計	1,900	100.0%

【設問内容】  
志望校の選択で重視することは何ですか。2つ以内で選択してください。  
①建学の精神や理念 ②知名度・歴史がある ③研究・教育面で優れている  
④自分の好きなことや専門分野が学べる ⑤高校時代の部活動が続けられる  
⑥就職実績が良い ⑦国公立大学である ⑧私立大学である  
⑨自分の学力レベルに合っている ⑩学費が安いなど経済的負担が軽い  
⑪その他( )

3

## 3 環境大学の望ましい設置形態

◆約7割が「公立化」を望んでいる。



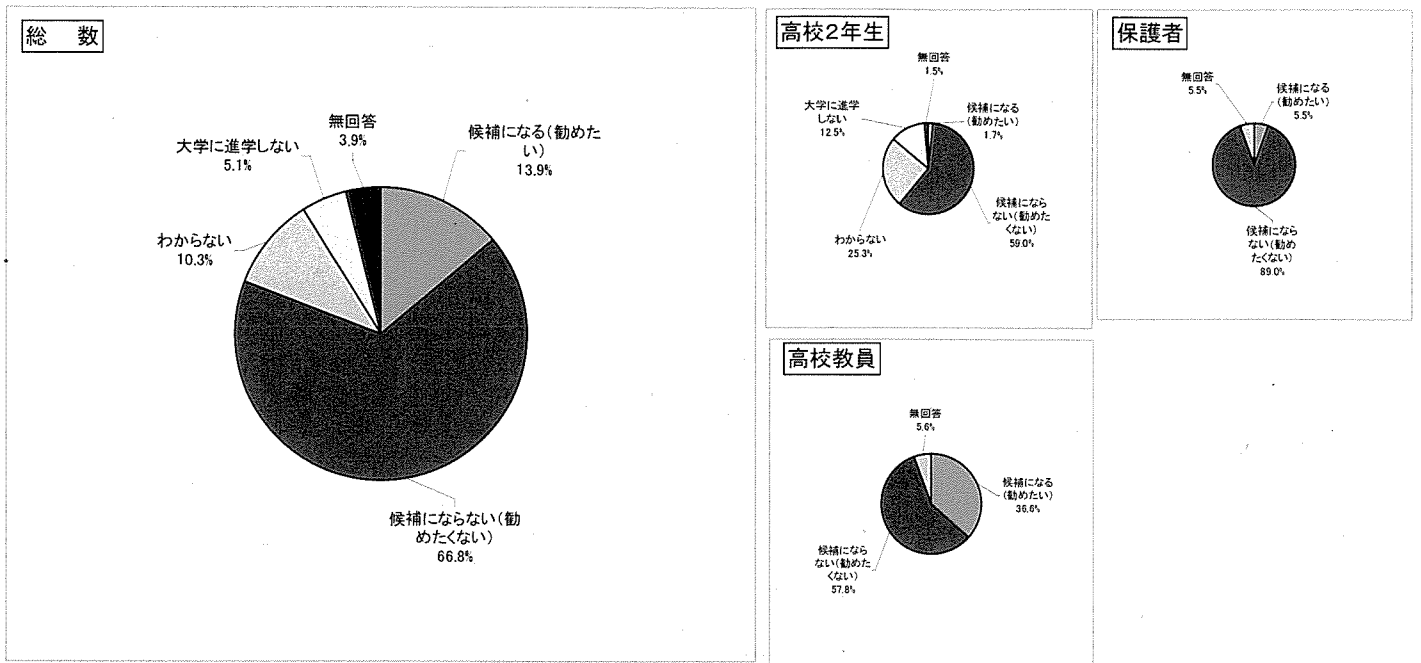
区分	総数		保護者		高校教員		県内企業		一般県民	
	人数	割合	人数	割合(%)	人数	割合(%)	件数	割合(%)	人数	割合(%)
公立	1,971	69.8%	740	76.7%	779	68.9%	214	65.6%	238	59.1%
私立	509	18.0%	76	7.9%	228	20.2%	75	23.0%	130	32.3%
その他	215	7.6%	70	7.3%	81	7.2%	30	9.2%	34	8.4%
無回答	130	4.6%	79	8.2%	43	3.8%	7	2.1%	1	0.2%
計	2,825	100.0%	965	100.0%	1,131	100.0%	326	100.0%	403	100.0%

【設問内容】  
鳥取環境大学については、公立化も含めた設置形態の検討もされています。鳥取環境大学は今後、どのような設置形態が望ましいと思いますか。  
①公立 ②私立 ③その他( )

4

#### 4 環境大学の進学先候補としての意識(現状)

◆高校2年生、保護者では「候補になる(勧めたい)」割合が低いが、高校教員では約4割が「勧めたい」としている。

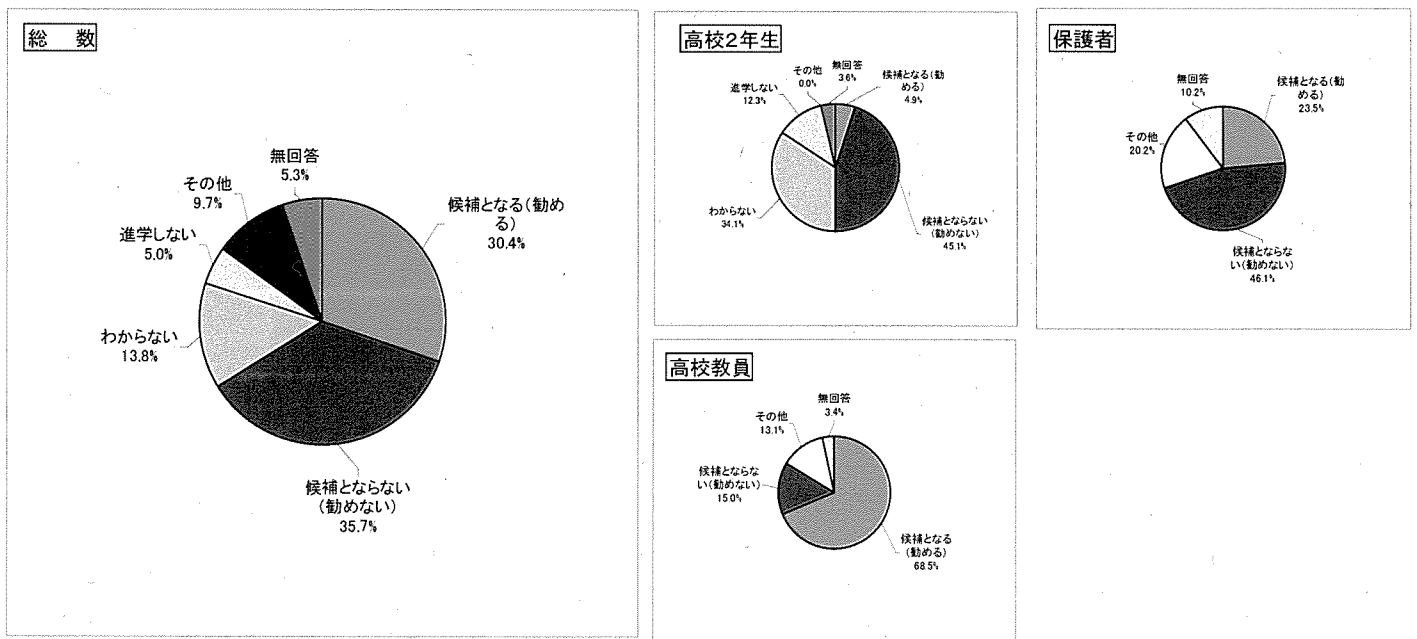


区分	総数		高校2年生		保護者		高校教員	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
候補になる(勧めたい)	491	13.9%	24	1.7%	53	5.5%	414	36.6%
候補にならない(勧めたくない)	2,360	66.8%	847	59.0%	859	89.0%	654	57.8%
わからない	363	10.3%	363	25.3%				
大学に進学しない	180	5.1%	180	12.5%				
無回答	137	3.9%	21	1.5%	53	5.5%	63	5.6%
計	3,531	100.0%	1,435	100.0%	965	100.0%	1,131	100.0%

**【設問内容】**  
現在の鳥取環境大学は、進学先の候補になりますか。  
(保護者、高校教員の場合は進学先として勧めますか)  
①候補になる(勧めます) ②候補にならない(勧めません)  
③わからない ④大学に進学しない  
※③、④は高校2年生のみの設問

#### 5 環境大学が公立化された場合における進学候補対象となる可能性

◆公立化されることにより、現在と比較し、進学先の候補となる(勧めたい)割合が増加している。  
特に、高校教員は、約7割が進学先の候補として「勧めたい」としている。

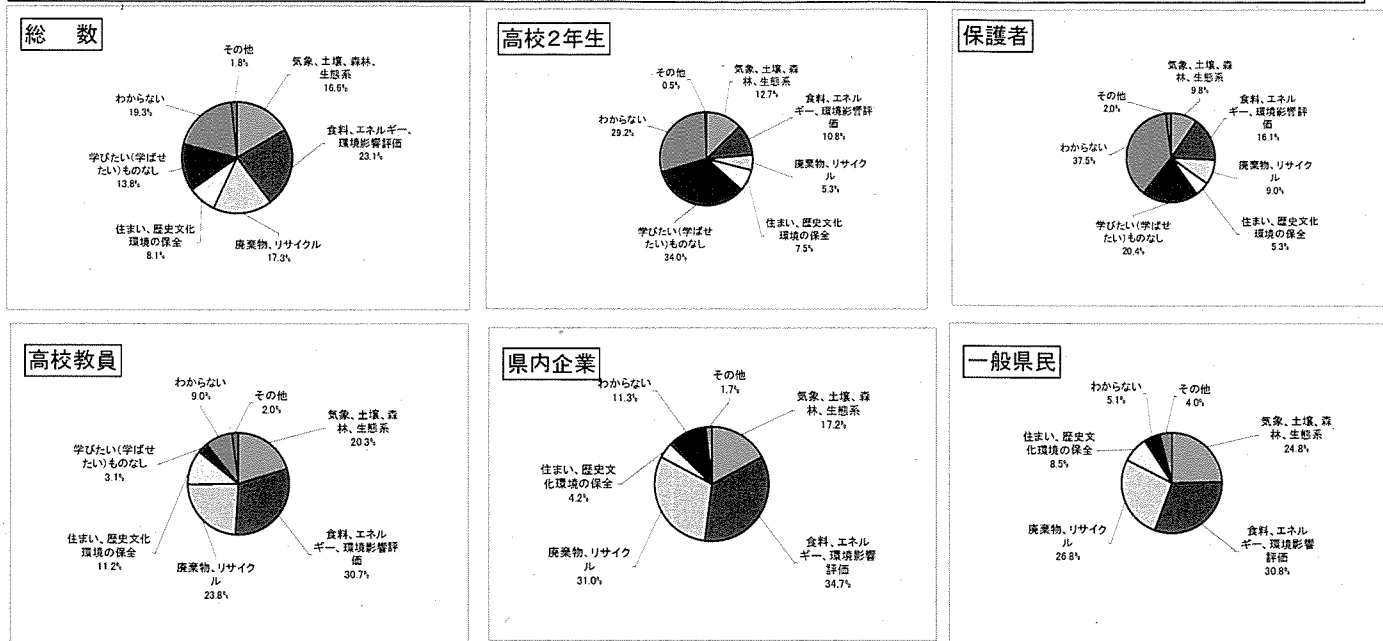


区分	総数		高校2年生		保護者		高校教員	
	人数	割合	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
候補となる(勧めたい)	1,072	30.4%	70	4.9%	227	23.5%	775	68.5%
候補とならない(勧めたくない)	1,262	35.7%	647	45.1%	445	46.1%	170	15.0%
わからない	489	13.8%	489	34.1%				
進学しない	177	5.0%	177	12.3%				
その他	343	9.7%			195	20.2%	148	13.1%
無回答	188	5.3%	52	3.6%	98	10.2%	38	3.4%
計	3,531	100.0%	1,435	100.0%	965	100.0%	1,131	100.0%

**【設問内容】**  
鳥取環境大学が、仮に公立大学となった場合、進学先の候補になりますか。  
(保護者、高校教員の場合は、進学先として勧めたいと思うか)  
①候補になる(勧めたい) ②候補にならない(勧めたくない)  
③わからない ④大学に進学しない ⑤その他( )  
※③、④は高校2年生のみの設問  
※⑤は、保護者、高校教員のみ設問

## 6 環境大学に期待される教育内容(環境学科)※複数回答可

◆「食料、エネルギー、環境影響評価などの分野」「廃棄物、リサイクルなどの分野」「気象、土壌、森林、生態系などの分野」が期待されている。



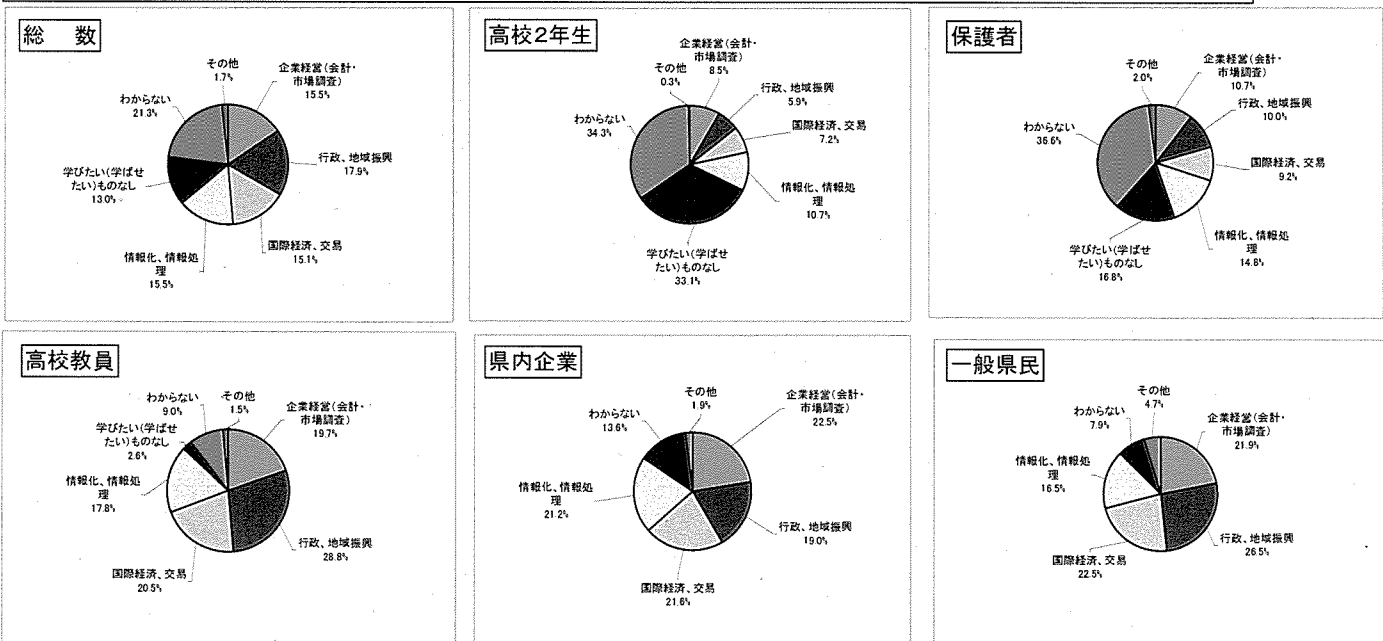
区分	総数		高校2年生		保護者		高校教員		県内企業		一般県民	
	人数	割合	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	件数	割合(%)	人数	割合(%)
気象、土壌、森林、生態系	944	16.6%	194	12.7%	99	9.8%	383	20.3%	93	17.2%	175	24.8%
食料、エネルギー、環境影響評価	1,313	23.1%	165	10.8%	163	16.1%	580	30.7%	188	34.7%	217	30.8%
廃棄物、リサイクル	979	17.3%	80	5.3%	91	9.0%	451	23.8%	168	31.0%	189	26.8%
住まい、歴史文化環境の保全	462	8.1%	114	7.5%	54	5.3%	211	11.2%	23	4.2%	60	8.5%
学びたい(学ばせたい)ものなし	783	13.8%	517	34.0%	207	20.4%	59	3.1%				
わからない	1,093	19.3%	445	29.2%	381	37.5%	170	9.0%	61	11.3%	36	5.1%
その他	101	1.8%	7	0.5%	20	2.0%	37	2.0%	9	1.7%	28	4.0%
計	5,675	100.0%	1,522	100.0%	1,015	100.0%	1,891	100.0%	542	100.0%	705	100.0%

【設問内容】  
改革案で検討されている環境学科の教育内容の中で、何が学んでみたいですか。(保護者、高校教員は何を学ばせたいか、企業、県民は何に期待するか)  
①気象、土壌、森林、生態系などの分野  
②食料、エネルギー、環境影響評価などの分野  
③廃棄物、リサイクルなどの分野  
④住まい、歴史文化環境の保全などの分野  
⑤学んでみたいものはなし ⑥わからない ⑦その他( )  
※⑤は、高校2年生、保護者、高校教員のみ設問

7

## 7 環境大学に期待される教育内容(経営学科)※複数回答可

◆「会計、市場調査などの企業経営」「行政、地域振興」「国際経済、北東アジアとの交易」「情報化、情報処理」のいずれの分野も同程度に期待されている。



区分	総数		高校2年生		保護者		高校教員		県内企業		一般県民	
	人数	割合	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	件数	割合(%)	人数	割合(%)
企業経営(会計・市場調査)	827	15.5%	123	8.5%	107	10.7%	354	19.7%	104	22.5%	139	21.9%
行政、地域振興	958	17.9%	86	5.9%	100	10.0%	516	28.8%	88	19.0%	168	26.5%
国際経済、交易	807	15.1%	104	7.2%	92	9.2%	368	20.5%	100	21.6%	143	22.5%
情報化、情報処理	826	15.5%	155	10.7%	148	14.8%	320	17.8%	98	21.2%	105	16.5%
学びたい(学ばせたい)ものなし	696	13.0%	481	33.1%	168	16.8%	47	2.6%				
わからない	1,139	21.3%	499	34.3%	366	36.6%	161	9.0%	63	13.6%	50	7.9%
その他	91	1.7%	5	0.3%	20	2.0%	27	1.5%	9	1.9%	30	4.7%
計	5,344	100.0%	1,453	100.0%	1,001	100.0%	1,793	100.0%	462	100.0%	635	100.0%

【設問内容】  
改革案で検討されている経営学科の教育内容の中で、何が学んでみたいですか。(保護者、高校教員は何を学ばせたいか、企業、県民は何に期待するか)  
①会計、市場調査などの企業経営の分野  
②行政、地域振興などの分野  
③国際経済、北東アジアとの交易などの分野  
④情報化、情報処理などの分野  
⑤学んでみたいものはなし ⑥わからない ⑦その他( )  
※⑤は、高校2年生、保護者、高校教員のみ設問

8